

委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願等、各所管事項について詳細にわたり審査を行いました。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

企画総務

パソコン購入について

委員 一社のみの機種が納入の予定なのか。

担当者 契約予定者に対して、購入仕様の中で、同一機種の納入について明示しています。今回は、富士通の機種が納入される予定です。

委員 今回の購入により職員何人当たり一台の配置となったのか。

担当者 一般事務を念頭に基準を決めています。職員一人当たり一台となる予定です。

農業振興費

委員 残留農薬土壌検査事業補助金について、検査対象件数、検査期間の詳細は。

担当者 東京都で検査件数の余裕があり、町田市分として、回してもらえることになりました。町田市の実施分としては三力年で六〇〇件となり今年度分は、一九〇件の検査を予定しています。

臨時財政対策債

委員 今回の補正により、限度額が一八億円に広がったが、全額が必要と考えているのか。

担当者 歳出を抑えること

保健福祉

町田市子どもマスタープラン審議会条例

委員 学識経験者、関係団体代表九名及び町田市民二名について伺いたい。

担当者 学識経験者は、児童福祉及び青少年育成に造詣が深い方、学識がある方を、関係団体の代表九名は、教育関係(小・中・高)の代表、児童福祉(保育園・幼稚園)

の代表の方、青少年育成の団体、子育てサークル、青少年委員、次世代関係では一般事業主の代表でできる団体、市民代表は、広報で公募し一定の審査の中で選出して委員に任命していただく予定です。

町田市立保育園における特別保育の実施に関する条例の一部改正

委員 年末保育の今後について、市立保育園全体でそういうことを考えているのか。

担当者 今回は、パイロット的に実施し、利用状況を踏まえ、次年度の対応を慎重に考えていきたい。

委員 二園がパイロット事業の場所になった理由は。

担当者 当初、年末ですから駅に近い方が利用率が多いだろうと、こうさぎ保育園と

ができれば、財源として借りる必要はないと考えます。一定の歳出は想定されるため、一般財源に充当するため、財源として臨時財政対策債の措置をします。

委員 市民向けや、一般投資家向けの市債を発行する考えはあるか。

担当者 ミニ公募債といった制度もあり、地域で市民と一緒に施設をつくり運営を行うっていく観点で、よい仕組みで適合するものがあれば、検討すべきと考えます。

委員 臨時財政対策債と同規模の金額の財政調整基金積立金が計上されている。新たに起債すると利息が支出として発生してくる。今回の積立金を必要に応じて、一般財源に充当して起債をしない方法はないのか。

町田保育園を考えたが、町田保育園は延長保育事業を実施しており、駐車場の関係から金森保育園に決定しました。

平成一四年度町田市民病院事業会計決算認定

委員 病床利用率低下の原因という形で、医師が不足しているという話だが、具体的には。

担当者 内科系の医師が着任していただけない状況で、特に糖尿、呼吸器の医師が不足しています。

委員 医師の定着率を高めたい。その対策についてはどうか。

担当者 一部の医師は開業したり、外へ移ったりしますが、ほとんどは大学の派遣のサイクルで発生し、大学にも

文教生活

担当者 繰越金は、制度として、二分の一の額を積み立てるか又は地方債の償還に充当せるといった選択肢が規定されています。償還が可能なものは、ほばやり尽くしており、考えていません。借金と同時に、積み立てを行うのかと考えますが、制度上に規定されている以上は、積み立てをせざるを得ません。

学校施設整備費

委員 高ヶ坂小学校の増築工事の内容は。

担当者 高ヶ坂小学校は現在一二学級ですが、平成一六年の四月には一三学級になるので、視聴覚教室を改造して二教室つくり合計一四教室とします。また、増築スペースに視聴覚教室とランチスペースを増築します。

公民館事業費

委員 公民館の子ども囲碁・将棋教室の内容は。

担当者 (財)伝統文化活性化国民協会から、全額補助するので伝統文化の事業を行わないかということ、子ども、青少年を取り込んだ事業運営を考え、囲碁・将棋講座になりました。隔週で一〇回

作品展示等研究費

委員 文学館の設計に地元要望が反映されているのか。

担当者 旧公民館を文学館にという指示が出てから、地元に対して説明会を開きました。地元の方の要望は、市民の方



改修予定の高ヶ坂小

都市環境

町田市住みよい街づくり条例

う少し長くてもうよう要請したいと考えています。

委員 地方公営企業法の全部適用まで将来を見据えていくということになるのか。

担当者 全部適用が正しいかどうか、今、自治体病院全体でそういうところにメスを入れていくことも事実で、その流れも見たいと思います。(七面へ)

町田市営住宅条例の一部改正

委員 駐車料が総体的に引き上げとなるようだが、民間の家賃も下がっている状況があるこの時期に、なぜ値上げすることになったのか。

担当者 真光寺市営住宅が完成したのを契機に今後の状

況に対応したいというのが今回の改正の理由です。

委員 規則が条例と同時に提示されていないのはなぜか。金額の決定方法は。

担当者 あくまで現状の調査結果であるので、今後さらに多くの状況を調査し、来年の四月実施を目指して慎重に金額を決めていきたいと思っています。

塵芥処理施設運営費

委員 灰固化品搬送業務委託料について、灰溶融の作業はどこで行っているのか。

担当者 溶融処理は茨城県鹿嶋市で行っています。処理量は、今年度、一〇〇トン弱程度を想定しています。

委員 灰溶融の作業は今までも行っていたのか。また、今後の見込みは。

合併処理浄化槽整備費

委員 合併処理浄化槽設置事業補助金について、今回の予算で何基の設置を予定しているのか。

担当者 二〇九基を予定しています。

委員 設置対象区域は。また、下水道の認可区域以外を対象にしているわけですが、小山・相原方面からの要望が多い状況です。

担当者 従来は日の出町の処分場に搬入できない場合、市の埋め立て処分場に搬入していましたが、そこが満杯になったことから始めた事業です。今後エコセメントが始まると、灰の処理方法により運搬方法が変わってくるため、別の方法を考えなければならぬと考えています。